

令和7年度 学校関係者評価及び改善策

(中間・最終)

明德中学校区 校番 20 学校名 呉市立明德中学校

評価項目	※評価	理由・意見
目標、指標の設定の適切さ	A	具体的な目標や指標が設定されて取り組まれている。
目標達成のための方策の適切さ	A	地域の伝統文化を題材に取り上げ、自己肯定感の向上や文化の継承についての意欲的な授業づくりが形成されている。
自己評価の結果の分析の適切さ	A	特段の記載事項なし。
今後の改善策(案)の適切さ	A	特段の記載事項なし。
その他		・音戸の舟唄について、文化振興や自己肯定感を育てること、地域のプライドを引き継ぐことにもつながるとも大切なことである。この取組を進めていきたい。今日の授業を拝見して、感動的だった。 ・職員のICT利活用状況や保護者の負担感軽減の取組等について理解した。

※ 評価は、A(とても適切)、B(概ね適切)、C(あまり適切でない)、D(まったく適切でない)、N(分からない)

学校関係者評価を受けての今後の改善策	今回の評価を受けて、多くの委員よりいただいた地域の伝統・文化の継承についての強い思いをしっかりと受け止め、成果のあった取組については、継続して取組を進める。また、さらなる向上に向けて改善すべき点については、今後の改善策で示した内容をもとに取組を進める。
--------------------	---